

インナーバルコニーの作成について

文書管理番号：1091-01

Q. 質問

パースでインナーバルコニーの内側の壁が内壁になっているため、外壁にしたい。

A. 回答

A's（エース）では、プラン図で入力した間取りから外郭線を自動認識します。そのため、下のようなインナーバルコニーを作成した際に、入力した壁の種類が異なると、外壁となる箇所が内壁になってしまう場合があります。

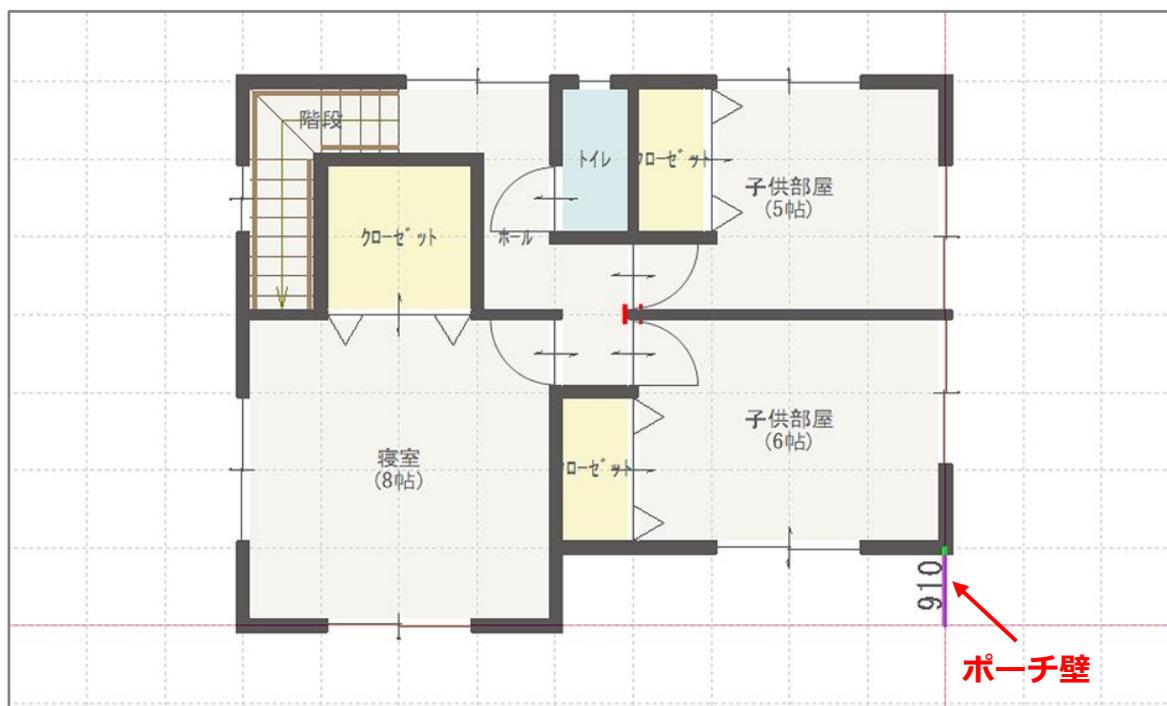


バルコニー横の袖壁や手摺上部に表現する下り壁は、外部壁の  (ポーチ壁) や  (外部下り壁) で入力する必要があります。

操作手順

①  (プラン図)で  (壁)をクリック

② バルコニー側面に  (ポーチ壁)を入力



③ バルコニー手摺上には  (外部下り壁)を入力



- ④ (付属品)の (バルコニー)をクリック

* バルコニー設定の画面が表示されます。

- ⑤ 手摺種類や各高さを設定し、「OK」をクリック

バルコニー設定

バルコニー設置高さ: -100 mm

バルコニースラブ厚: 300 mm

手摺高さ: 1100 mm [詳細設定\(S\)...](#)

手摺種類: 箱型

支柱間隔: 0 mm

段付き

段数: 1

厚み: 100 mm

引込幅: 100 mm

手摺二重配置

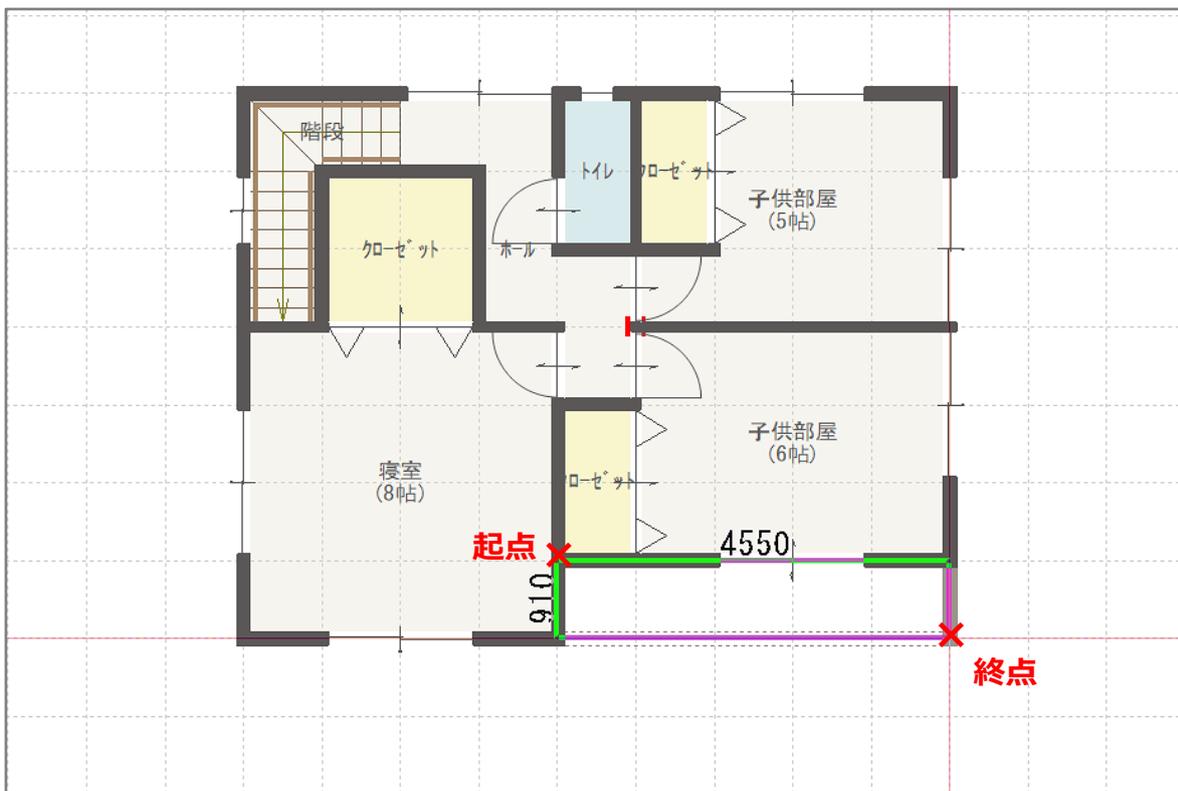
注記: バルコニー

配置方法: 中央 任意

文字属性(M)...

OK キャンセル ヘルプ(H)

- ⑥ (矩形配置)を選択し、起点-終点でバルコニーの床の形状を作成



* バルコニーが配置されます。

* あらかじめポーチ壁を配置しているところには、バルコニーの手摺は生成されません。

【参考】

バルコニーの手摺種類を変更する場合は、こちらをご覧ください。

[\[1018\]腰壁とハンドレールの組み合わせのバルコニー手摺設定](#)

[\[1033\]バルコニーの横格子手摺の作成](#)

⑦  (3D パース)で確認



* バルコニーの内側の壁が、外壁で表現されます。

参考

全壁や下り壁で入力し、バルコニーの内側の壁が内壁になってしまった場合、配置済みの壁の属性（種類）を変更することができます。

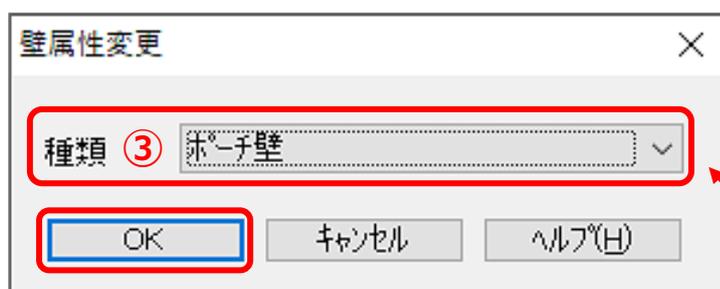
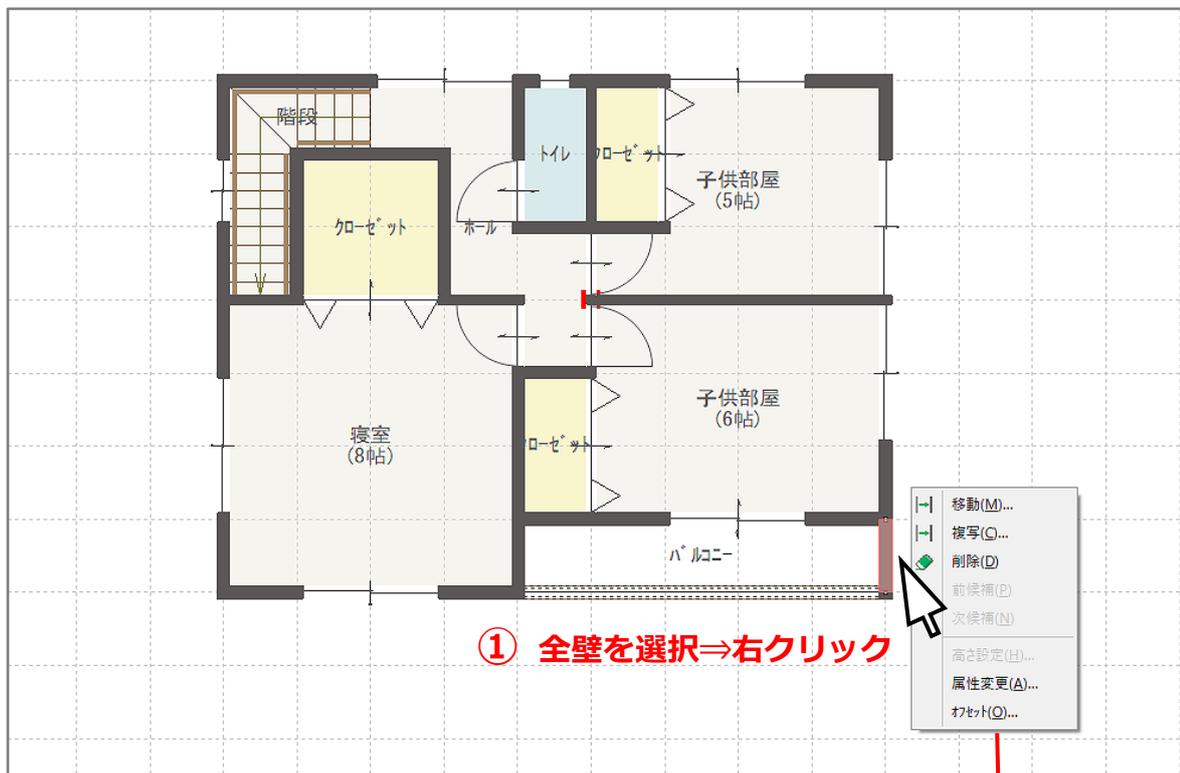
① (要素選択)の状態では、バルコニー手摺横に配置済みの全壁を選択後、右クリック

* 配置済みの全壁をダブルクリックしてもかまいません。

② 右クリックメニューの「属性変更」を選択

* 壁属性変更の画面が表示されます。

③ 種類を「ポーチ壁」に変更し、OK をクリック



④ 同様にバルコニー手摺上の下り壁を「外部下り壁」に変更

